



高齢者・障がい者権利擁護支援センター

5/25

4月5月。市内諸団体の年度初めの総会等に副議長として出席する機会が多くありました。市民の様々な活動を知ることには、「議会報告会」や「駅前議会」での意見交換とともに、まちづくりの方向性を考えるうえでのよい勉強となっています。

これからもしっかり学び続けていきますので、市政や私の活動について、ご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

活動報告～抜粋～

- 4/1 体育協会総合開会式
- 4/4 宝塚医療大学入学式
- 4/8 連合兵庫政策フォーラム
- 4/11 広報広聴委員会 →4/23 5/7
- 4/10 文化の薫るまちづくり意見交換会
- 4/13 文教生活常任委員会
- 4/13 阪神政策研究会 6/16
- 4/14 宝塚文芸の会 25周年総会
- 4/18 議会改革検討委員会
→5/10 6/18
- 4/24 阪神市議会議長会（芦屋）
- 4/26 兵庫県市議会議長会（たつの）
- 5/8～9 地方自治体議員フォーラム（東京）
- 5/10 防災に関する調査特別委員会
- 5/17 議会研修会
- 5/21 議会運営委員会
- 5/26 人権教育ひょうご総会
- 5/28～6/28 6月定例市議会
- 6/8 ひょうごヒューマンライツ議員の会
- 6/14 市民カレッジ「地方自治と住民参加」
- 6/15 子育て支援議員連盟研修会
- 6/29 暴力団追放推進協議会
- 6/30 兵庫県民主教育政治連盟評議員会

「ユニットF宝塚」 第23回「駅前議会」

4/28

ゴールデンウィーク初日の開催でしたが、四十数名にご参加いただきました。ありがとうございました。私たちからは、新年度予算の内容など3月議会の争点や、問責決議について報告しました。

さらに、議会改革の進捗についても説明し、その後の質問タイムやトークタイムで活発な意見交換ができました。みなさまからの貴重なご意見をしっかり受けとめて今後の活動にいかしていきます。



宝塚市議会議員有志16名で、三陸鉄道主催被災地復旧支援のフロントライン研修のため岩手県に行ってきました。

■宮古市

田老地区。崩壊した万里の長城と呼ばれた大防潮堤の上を歩いた。過去の津波被害の教訓から「津波防災の町」をめざし、高さ10m、長さ2.5kmの二重の防潮堤を建設し備えてきた。そのような立派な防潮堤で安心していた人々は、どんな津波でもここまでくるはずがない、壊れるはずがないと、避難しなかったそうだ。そして波にのまれた……。経験豊かな地元の人が、かつて経験したことのない想像をはるかに超える津波であったのだと、改めて実感させられた。

次にグリーンピアの敷地に作られた仮設住宅と仮設商店街を視察。お菓子屋さんの店主が『よく来てくれたね！ちょうど桜がきれいだよ。』と話してくれた。うれしかった。内科医院や歯科医院などの医療施設もそろっていた。

■山田町

火災の爪痕深く、焼けた車の残骸が高く積まれていた。美しい海を臨む3階建ての介護老人施設は、土台を残すのみ。利用者、職員の多くが亡くなられた。

■大槌町

被災町役場を視察し献花。止まったままの時計や屋上までの被害状況に言葉を失った。当時の職員136名のうち、町長以下40名が亡くなった。その後、仮庁舎を訪問し、お見舞金を贈呈し、現町長より復興計画の説明を受けた。また、派遣中の宝塚市職員Nさんを激励。

■釜石市

まだ3階に車が突っ込んだままの学校。中学生が小学生の手を引き、自主的に避難した道をたどり……。あの「釜石の奇跡」を学ぶ。

■大船渡市

炊き出し隊派遣や、中学生スポーツ交流で宝塚と連携を深めている大船渡市。長尾小 PTA から学童保育の子どもたちへ学用品を贈呈。市民の意見や要望を大切にしながら「大船渡市復興計画」を策定。

■陸前高田市

無残な市庁舎、警察署、消防署等々まちのすべてが流された。……。いまだ手つかずの様相。二万分の一で生き残った「奇跡の一本松」も弱ってしまっているらしい。地盤沈下で畑などはまだ水に浸かったままであった。



■遠野市

内陸部の遠野市。東日本大震災発災直後から総合運動公園に自衛隊・警察・消防隊が集結。沿岸被災地への後方支援拠点となった。

災害前から、後方支援計画を立案していた本田市長からの説明を受け感激した。



今回の三陸フロントライン研修で学んだ多くのことを、今後の活動にいかしていきたい。

「議会報告会」

4/22 西公民館「3月議会の報告会」

市民の皆さまと他市の議員から、このような議会報告会を開催していることへの高い評価もいただきました。今後には、まだまだ改善を重ねる必要がありますので、しっかりがんばります。9月からは本会議のインターネット中継も始まります。



6月定例市議会

6月議会で可決した主な議案・内容

1. 「資源ゴミ持ち去り禁止」条例

宝塚市廃棄物の適正処理、減量及び再利用に関する条例の一部改正。持ち去り行為現認の後、注意喚起2回、禁止命令、違反した者の氏名公表を行う。規制条例であるが、抑止型であり罰則がない。

2. 消防救急無線デジタル化

消防救急無線機器一式の取得。川西市、猪名川町と同時にデジタル化を実施し、共同運用している指令システムに接続。

3. すみれ墓苑を市直営に

宝塚市土地開発公社が開発し、運営してきた公営墓地「宝塚すみれ墓苑」について、墓地区画応募が低迷。事業を市直営にするための特別会計を設置。取得費用約22億円。公営企業債でまかない30年で回収する計画。

4. 宝塚市立病院に「救急科」

救急医療に対し熱意のある医師の存在があり、積極的に救急患者を受け入れるようになってきた市立病院。

そのような臨床医のモチベーションをあげ実態にあった働きやすい環境とし、教育面と将来のことを見据えて救急科を設置。

5. 養護老人ホーム福寿荘を指定管理に

来年度から市直営から指定管理者制度を導入することに伴う条例改正。

身寄りもなく経済的にも苦しい高齢者の最後のセーフティネットが福寿荘。市は設置者として、利用者の権利擁護を続けること、市全体の福祉部門の充実のため人員を配置することを私は強く訴えた。

その他

- ・副市長定数条例改正（副市長2人を1人に）
- ・市議会議員の議員報酬（自主カット5%）
- ・損害賠償額の決定（医療事故）
- ・山手台小学校校舎増築工事請負契約締結

請願

○豊かな教育を実現するための義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願

→採択 →国への意見書提出

○デフレ対策を求める意見書提出請願

→不採択

○災害廃棄物処理についての請願

→不採択

○県立こども病院のポートアイランド移転計画中止請願 →趣旨採択

2012年度所属委員会

文教生活常任委員会

議会改革検討委員会

危機管理に関する調査特別委員会

副議長は2年目です。しっかり務めます。



活動トピックス

応援します

教職員組合の新採用教職員の歓迎ボーリング大会に参加し、挨拶と始球式をさせていただきました。安倉小学校のみなさんとパチリ♪ 4/27



うれしい再会

早朝の逆瀬川駅でのチラシ配り。教え子と偶然出会い、元気でがんばる姿に私も励まされました。4/24



トライやる・ウィーク

中学生が議会を体験！

宝塚中学校から3名の生徒さんが議会にやってきました。ちょうど本会議の日で議会運営のお手伝いなどがんばってくれました。

感想

- ・働くということの厳しさを知った。
- ・人の役にたつことができうれしい。
- ・はじめての市役所・議会に興味津々。
- ・色々な仕事があるのだとわかった。
- ・貴重な体験ができました。

「地域の人々の協力があってこの事業が続いているので、それも知っておいてほしい。そして、この経験を、これからの勉強や将来の夢につなげてほしい。」と話しました。3人の生徒さん、議会に来てくれてありがとう！ 5/29



水泳授業介助ボランティア

今年も良元小、小浜小、宝塚中に行きました。子どもたちの可愛い笑顔や「また来てね。」の言葉が私のエネルギーになります。 6/14



～風のココロ～

復興への長い道のり

希望の郷「絆」と名付けられた遠野市の仮設住宅は地元の木を使った温もりのあるものでした。共同スペースもあり配慮の行き届いたつくりになっています。災害住宅としての役割を果たした後は、高齢者住宅として再利用することも検討されているそうです。

しかしその日が来るまでの道のりはまだまだ・・・今後も被災者への一層きめ細かな支援が必要だと感じました。

◇発行人◇ 北野さと子

◇連絡先◇

〒665-0034 宝塚市小林2丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>